

## 新生美術館基本計画に係る立地・機能配置の検討状況について

### 1. 現在の状況

5月15日の政策・土木交通常任委員会で提示した立地・機能配置の2案(一体整備案、まちなか分館整備案)について、比較検討資料を作成中。現段階での作成資料は別紙1のとおり。

なお、利用者数目標や、整備・運営に要する想定費用については、現在作業中。

### 2. 今後の検討方法

比較検討資料について、県民や専門家等の意見を聞きながら、新生美術館にふさわしい案についての検討を行う。

#### (1) 県政モニターヒアリングの実施

県政モニターに希望を募り、比較検討資料についてグループインタビューを行う。

##### ○開催日・会場

- ・平成 25 年 7 月 6 日(土) 米原会場(県立文化産業交流会館)
- ・ 7 月 13 日(土) 大津会場(県立県民交流センター)

○募集人数 両会場合わせて 30~40 人程度

#### (2) 新生美術館基本計画検討懇話会の設置

○委員構成 14 人(学識経験を有する者、美術関係者、文化財関係者、教育関係者、建築関係者、美術館利用者等)→別紙 2 参照

※平成 24 年度に設置していた新生美術館基本計画検討委員会と同一の委員とする

##### ○開催予定回数

2 回(7月中旬、8月上旬開催予定)

### 3. 検討の進め方(スケジュール)

| 時期     | 実施事項  | 意見等の聞き取り  |
|--------|---|---|
| ~8月    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立地・機能配置に関する複数案の検討</li> <li>・各案に対する立地やマーケティングに関する調査</li> <li>・各案比較検討資料の作成</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画検討懇話会</li> <li>・県政モニターヒアリング</li> </ul>                                      |
| 9月~10月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画素案作成</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民からの意見聴取</li> <li>・県民フォーラム・県民トーク</li> <li>・経済・文化・観光関係団体等による「連携推進会議」</li> </ul> |
| 11月    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画案作成</li> </ul>  |   |

※検討の進捗状況に応じて、常任委員会に報告

※平成 25 年内を目途に基本計画を策定

新生美術館 立地・機能配置案の比較検討資料

1. 案の概要

| 項目                       | A案(現在地での一体整備)  |                                   | B案(まちなか分館整備)  |  |
|--------------------------|--|-----------------------------------|---|--|
| 1 概要                     | <p>◇現在地(びわこ文化公園)に新生美術館の全ての機能を整備し、過去から同時代までの滋賀の美の魅力を発信する。</p> <p>◇アール・ブリュットや若手作家など、新たな美の魅力を発信や、創作活動、参加型イベントの開催など、これまでの美術館を超えた新たな美の創造や発信、交流につながる展開も一体的に行う。</p> |                                   | <p>◇現在地を本館として、立ち寄りやすい便利な場所に新生美術館の一部の機能を展開するサテライト(衛星館)となる分館を整備し、両館が連携しながら相乗効果で滋賀の美の魅力を発信する。</p> <p>◇本館では作品の收藏・展示などオーソドックスな美術館機能を中心に展開する。</p> <p>◇分館ではアール・ブリュットや若手をはじめ県内作家の紹介、創作活動、イベントの開催などにより、新たな美の魅力を発信や創造に取り組み、新たな利用者を開拓する。</p>                     |  |
| 2 整備内容<br>(面積は延べ床での整備面積) | <p>(びわこ文化公園内)</p> <p>◇近代美術館の改修(8,544 m<sup>2</sup>)<br/>老朽化対応等</p> <p>◇近代美術館隣接地に新棟増築(想定約 6,400 m<sup>2</sup>)<br/>收藏庫、展示室、創作・交流スペース等</p>                     |                                   | <p>&lt;本館&gt;(びわこ文化公園内)</p> <p>◇近代美術館の改修(8,544 m<sup>2</sup>)<br/>老朽化対応等</p> <p>◇近代美術館隣接地に新棟増築(想定約 5,300 m<sup>2</sup>)<br/>收藏庫・展示室等</p> <p>&lt;まちなか分館&gt;</p> <p>◇自治体・民間等が所有する既存施設を改修し、入居を想定(約 1,500 m<sup>2</sup>以上)<br/>小規模な收藏庫と展示室、創作・交流スペース等</p> |  |
| 3 機能配置                   | (参考)<br>現在の近代美術館   | 新生美術館として<br>整備後                   | 本館<br>(新生美術館として整備後)   | まちなか分館   |
| 收藏・コレクション展示              | 近代・現代美術  | 近代・現代美術、仏教美術、アール・ブリュット、若手をはじめ県内作家 | 近代・現代美術、仏教美術  | アール・ブリュット、若手をはじめ県内作家   |
| 企画展示                     | 展覧会を年間4~5本程度開催   | 展覧会の大型化や芸術表現の多様化を積極的に取り入れ、魅力を向上する | 展覧会の大型化や芸術表現の多様化を積極的に取り入れ、魅力を向上する   | プログラムに応じて柔軟に活用できるスペースを設け、小規模な企画展示や、県民・作家による創作活動、交流事業、イベント開催、ギャラリー機能などを展開する |
| ギャラリー(県民展示)              | 県民の創作活動の成果を発表する場として利用されている   | スペースを拡大し、多様なニーズに対応                | スペースを拡大し、多様なニーズに対応  |  |
| 創作・交流・イベント開催             | 企画展に関連したトークや、ワークショップなどを開催している  | 多くの県民が参加し、立ち会うことができるプログラムを充実させる   | 企画展に関連したトークや、ワークショップなどを開催する   |  |
| 公開承認施設                   | 国宝・重要文化財の公開にふさわしい施設として文化庁の承認を受けている   | 新たに整備する新棟部分も含めて、全体の承認を継続          | 新たに整備する新棟部分も含めて、本館の承認を継続  | 国宝・重要文化財等の公開を前提としない  |

(参考) <立地・機能配置検討の前提条件>

- ① 現在の県立近代美術館の施設について、老朽化や狭隘化に対応した増築・改修を行い、今後も活用する。
- ② 県立琵琶湖文化館の後継機能(展示室、收藏庫等)は、近代美術館を増築・改修して配置する。
- ③ アール・ブリュットについて拠点機能を設置するとともに、若手をはじめ県内のアーティスト等の作品を扱う。
- ④ 各分野毎の常設展示と作品保管は同一の場所で行うことが望ましい。

まちなか分館の整備場所

B案を選択すると決定した後に選定作業を行う。その際の想定条件は以下のとおり。

- ★約 1,500 m<sup>2</sup>以上の床面積が確保できること
- ★本館との距離が概ね 10 キロ以内であること
- ★JR 駅から徒歩圏内(公共交通アクセスが本館より良好)であること
- ★早急に整備に着手できること

## 2. 比較検討項目(仮項目によるたたき台)

|                  | 項目              | A案(現在地での一体整備)  | B案(まちなか分館整備)  |
|------------------|-----------------|--|---|
| 新生美術館の設置目的から見た比較 | 1 コンセプトの<br>力点  | ◇全ての作品・機能を同一場所に集中させることで、「美の滋賀」の拠点となるというコンセプトを明確に実現。  | ◇本館・分館の連携により「美の滋賀」の拠点というコンセプトを実現。分館では特に活力ある地域社会への貢献に重点。   |
|                  | 2 プログラム         | ◇機能や人材等を集中させることにより、大規模な事業展開や質の高い展示などが期待でき、滋賀の集客力を高めることができる。<br>◇特定の分野や手法を超えた展示やイベントなど、多様で柔軟なプログラム展開が可能である。 | ◇本館のオーソドックスな美術館としての機能と、分館の新たな機能の、それぞれの特性や立地環境を生かした取り組みを通じて、幅広い層の県民に向けた事業を展開できる。<br>◇分館では、美術館をこれまで利用していない人たちにもアプローチできる。              |
|                  | 3 施設の文化性・シンボル性  | ◇施設そのものも美術作品の一つとなるよう、シンボリックでデザイン性の高い新棟を整備する。   | ◇本館隣接地にデザイン性を考慮した新棟を整備する。<br>◇まちなか分館は、既存施設への入居となるため、施設自体の魅力を訴求することは困難。  |
|                  | 4 利用者の視点での魅力    | (検討中)  |   |
|                  | 5 次世代育成・共生社会の実現 |  |   |
|                  | 6 地域の賑わいへの貢献    |  |   |
|                  | 7 作品の保存管理       | ◇公開承認施設の承認継続を前提とし、作品の良好な保存・展示を目的として整備された施設で、全ての作品を扱うことにより、県民の財産である作品を確実に次代に伝える。                            | ◇まちなか分館は既存施設を改修して入居するため、収蔵環境の安定性・継続性の確保に十分な配慮が必要。<br>◇両館の間で作品を移動する際には、輸送経費がかかるほか、破損等のリスクがある。  |
| 整備・運営面から見た比較     | 8 館運営           | ◇全ての作品保管や情報が集約されることにより、調査研究や修復なども効率的に実施することができるほか、全ての職員が同一場所で勤務することで、お互いの連携や情報交換が図られやすい。                   | ◇館運営において両館の特色を出す一方で、機能の連携や一体性を保つための組織上の工夫や場の設定が必要になる。<br>◇展示、交流機能は2館において展開されることとなり、A案より専門スタッフを多く配置する必要がある。また、管理の面でも、A案より人員確保が必要である。 |
|                  | 9 整備・運営に要する想定費用 | (作業中)  |   |
|                  | 10 利用者数目標       | (作業中)  |   |

### 3. 整備場所の立地環境

整備案を検討するにあたり、整備場所の立地環境を分析整理した。まちなか分館については比較対象として、大津市浜大津地区を比較モデルとして記載したものであり、現段階で候補地と考えているわけではない。

| 項目  | 現在地<br>(びわこ文化公園)   | まちなか分館の立地場所<br>(比較モデル: 大津市浜大津地区)  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
|---|--|---|--------|-----|-----|------|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|-----|------|------|------|------|------|---|-----|--------|-----|-----|------|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|-----|------|------|------|------|-------|
| 1 立地特性                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>郊外の緑豊かな瀬田丘陵地に広がる都市公園の中に位置し、庭園や緑地帯に囲まれる。</li> <li>周辺地域には文化、医療、福祉、教育、研究などの多様な施設が集積するとともに、緑豊かな住宅地も形成される。</li> <li>びわこ文化公園都市将来ビジョン(平成 24 年 8 月)において、多様な施設や資源を生かし、滋賀の社会成長や経済成長に貢献する場と位置付け。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>大津市の中心市街地として東海道の宿場町、湖上交通の拠点として、大津百町とも言われ古くから賑わいを見せた地域。近年では空洞化や活力の低下が課題となっている。</li> <li>「大津百町とびわ湖を舞台とした暮らしと交流の創造都市へ」を基本理念とする大津市中心市街地活性基本計画(第 2 期)の対象エリア。</li> </ul>   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 2 交通アクセス<br>(時間は概算)                         | <p>【公共交通機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JR琵琶湖線瀬田駅よりバス(1日約 90 往復)で 5分、文化ゾーン前下車徒歩 5分</li> </ul> <p>【自動車】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新名神高速道路草津田上IC・名神高速道路瀬田東ICより 5分</li> <li>文化ゾーン内駐車場(約 320 台・無料)</li> <li>高速道路のインターから近く、自家用車を利用しての県内外の広域的なアクセス性に優れている。</li> </ul>  | <p>【公共交通機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京阪石山坂本線浜大津駅から徒歩数分以内</li> <li>JR琵琶湖線大津駅から徒歩 15 分</li> <li>公共交通機関が充実。</li> </ul> <p>【自動車】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名神高速道路 大津ICより 8分</li> <li>県営・市営等の駐車場があり、相当数収容可能(有料)。休日は周辺道路が渋滞傾向。</li> </ul>      |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 3 時間距離<br>(時間は概算)                           | <table border="1"> <thead> <tr> <th>起 点</th> <th>公共交通機関</th> <th>自動車</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長浜駅</td> <td>80 分</td> <td>60 分</td> </tr> <tr> <td>新旭駅</td> <td>80 分</td> <td>80 分</td> </tr> <tr> <td>貴生川駅</td> <td>55 分</td> <td>30 分</td> </tr> <tr> <td>京都駅</td> <td>40 分</td> <td>40 分</td> </tr> <tr> <td>大阪駅</td> <td>80 分</td> <td>60 分</td> </tr> <tr> <td>名古屋駅</td> <td>80 分</td> <td>80 分</td> </tr> </tbody> </table> | 起 点   | 公共交通機関 | 自動車 | 長浜駅 | 80 分 | 60 分 | 新旭駅 | 80 分 | 80 分 | 貴生川駅 | 55 分 | 30 分 | 京都駅 | 40 分 | 40 分 | 大阪駅 | 80 分 | 60 分 | 名古屋駅 | 80 分 | 80 分 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>起 点</th> <th>公共交通機関</th> <th>自動車</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長浜駅</td> <td>70 分</td> <td>80 分</td> </tr> <tr> <td>新旭駅</td> <td>60 分</td> <td>60 分</td> </tr> <tr> <td>貴生川駅</td> <td>55 分</td> <td>40 分</td> </tr> <tr> <td>京都駅</td> <td>25 分</td> <td>30 分</td> </tr> <tr> <td>大阪駅</td> <td>55 分</td> <td>50 分</td> </tr> <tr> <td>名古屋駅</td> <td>70 分</td> <td>100 分</td> </tr> </tbody> </table> | 起 点 | 公共交通機関 | 自動車 | 長浜駅 | 70 分 | 80 分 | 新旭駅 | 60 分 | 60 分 | 貴生川駅 | 55 分 | 40 分 | 京都駅 | 25 分 | 30 分 | 大阪駅 | 55 分 | 50 分 | 名古屋駅 | 70 分 | 100 分 |
| 起 点   | 公共交通機関   | 自動車   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 長浜駅   | 80 分   | 60 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 新旭駅   | 80 分   | 80 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 貴生川駅  | 55 分   | 30 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 京都駅   | 40 分   | 40 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 大阪駅   | 80 分   | 60 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 名古屋駅  | 80 分   | 80 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 起 点   | 公共交通機関   | 自動車   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 長浜駅   | 70 分   | 80 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 新旭駅   | 60 分   | 60 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 貴生川駅  | 55 分   | 40 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 京都駅   | 25 分   | 30 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 大阪駅   | 55 分   | 50 分  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 名古屋駅  | 70 分   | 100 分   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 現在地から浜大津地区の移動にかかる所要時間: 公共交通機関 40 分、自動車 25 分 |  |   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 4 最寄り駅の乗降客数                                 | JR瀬田駅: 620.9 万人(年間)  | 京阪浜大津駅: 116.8 万人(年間)<br>JR大津駅: 633.9 万人(年間)   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 5 広域人口                                      | びわこ文化公園を起点にした自動車移動 1 時間圏内: 人口約 510 万人 美術鑑賞人口約 78 万人  |   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 6 圏域人口<br>(半径 10 キロ圏、人口は 2010 年数値)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>人口: 412,493 人</li> <li>20 歳未満: 86,394 人(21%)</li> <li>60 代以上: 101,204 人(25%)</li> <li>人口増加率(2005 年~2010 年): 7.0%</li> <li>美術鑑賞人口: 約 54,000 人</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>人口: 861,117 人(※滋賀県のみ 367,590 人)</li> <li>20 歳未満: 147,668 人(17%)</li> <li>60 代以上: 252,522 人(29%)</li> <li>人口増加率(2005 年~2010 年): 2.4%</li> <li>美術鑑賞人口: 約 133,000 人</li> </ul>  |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 7 広域的な視点から関連する主な観光施設                        | 両館とも良好な広域アクセス性を生かして、県内全域が観光等の周遊エリアとなり得る。特に県立琵琶湖博物館、県立陶芸の森、MIHO MUSEUM、佐川美術館、ボーダレス・アートミュージアム NO-MA などの美術館・博物館や、坂本、信楽、近江八幡、彦根、長浜をはじめ県内各地の歴史的な街並みや史跡、観光施設等との連携が期待できる。   |   |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |
| 8 周囲の施設<br>(半径 5 キロ)                        | <p>&lt;文化・観光施設&gt;</p> <p>石山寺、びわこ文化公園 など</p> <p>&lt;商業施設&gt;</p> <p>フォルオ大津一里山、平和堂アル・プラザ瀬田、イオンモール草津、瀬田唐橋商店街 など</p> <p>&lt;文教施設・その他&gt;</p> <p>龍谷大学、滋賀医科大学、立命館大学、滋賀大学、県立図書館、県立埋蔵文化財センター など</p> <p>(大学生数 約 26,000 人(2012 年))</p>  | <p>&lt;文化・観光施設&gt;</p> <p>大津市歴史博物館、三井寺、近江神宮、比叡山延暦寺、大津港・琵琶湖観光船、県立芸術劇場びわ湖ホール など</p> <p>&lt;商業施設&gt;</p> <p>浜大津アーカス、平和堂アル・プラザ大津、西武大津店、大津パルコ、イオン西大津店、菱屋町・丸屋町・長等・大津駅前商店街 など</p> <p>&lt;文教施設・その他&gt;</p> <p>滋賀短期大学、旧大津公会堂、大津市子育て総合支援センターゆめっこ など</p> <p>(大学生数 約 700 人(2012 年))</p> |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |   |     |        |     |     |      |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |     |      |      |      |      |       |

## 新生美術館基本計画検討懇話会委員(予定)

| 氏名     | 役職等  |
|--------|--|
| 石丸 正運  | 美術史家   |
| 牛尾 郁夫  | 成安造形大学 学長                                    |
| 奥 健夫   | 文化庁文化財部美術学芸課 主任文化財調査官                        |
| 河島 伸子  | 同志社大学経済学部 教授                                 |
| 北川 陽子  | ファブリカ村 村長                                    |
| 佐野 千絵  | 独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所<br>保存修復科学センター 保存科学研究室長 |
| 瀬古 祐嗣  | 甲賀市立油日小学校 校長                                 |
| 長谷川 祐子 | 東京都現代美術館 事業企画課長                              |
| 廣瀬 香織  | 子育て情報紙「ピース맘滋賀」 編集長                           |
| 布野 修司  | 滋賀県立大学 理事兼副学長                                |
| 保坂 健二郎 | 独立行政法人国立美術館東京国立近代美術館<br>主任研究員                |
| 南 琢也   | 成安造形大学 准教授／アーティスト／グラフィック・デザイナー               |
| 三原 博   | 滋賀県美術協会 理事長                                  |
| 山本 昌仁  | 株式会社たねや 代表取締役社長                              |

(敬称略・50音順)